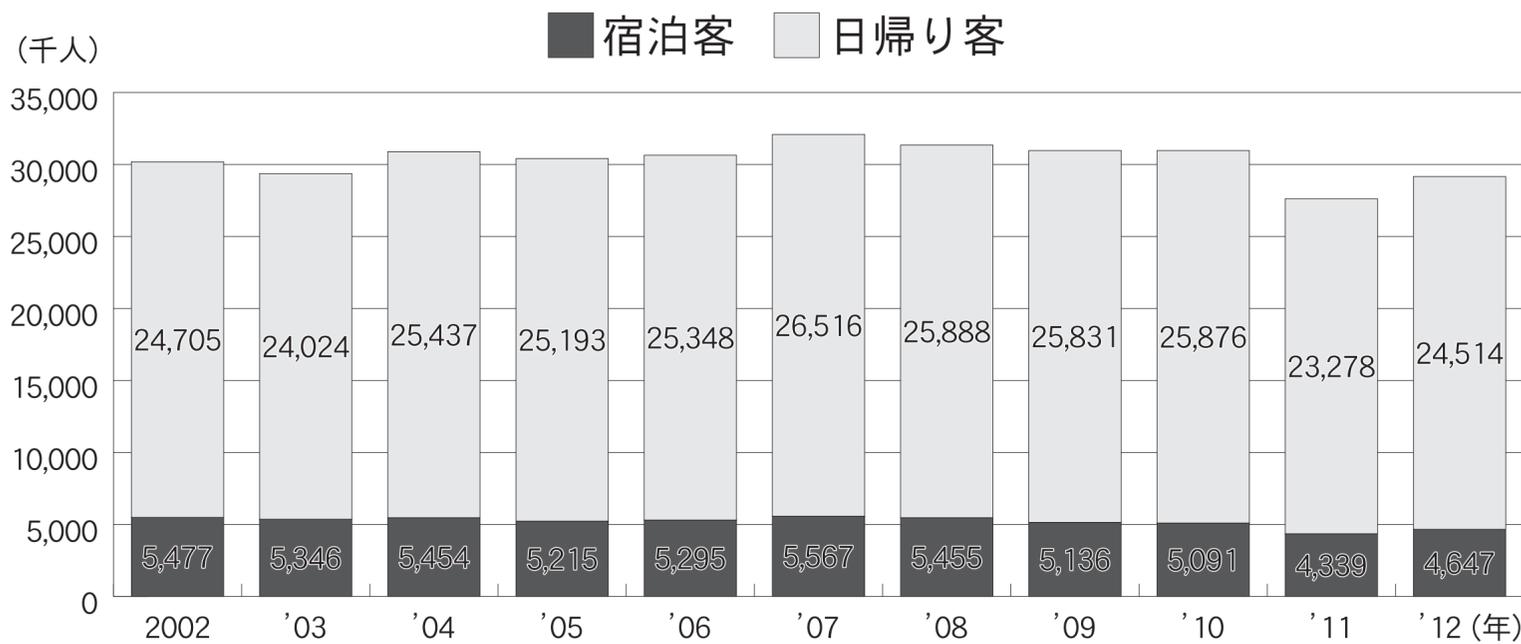


# 入込客数 前年比5.6%の増加

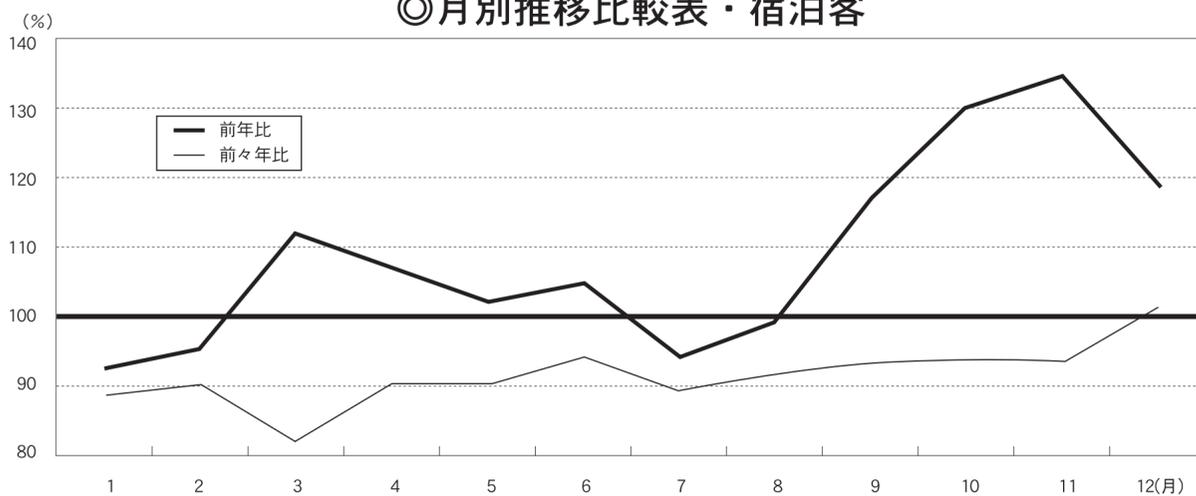
## 2012年 和歌山県観光客動態調査結果(速報)

### 8月以降好調 外国人も伸びる

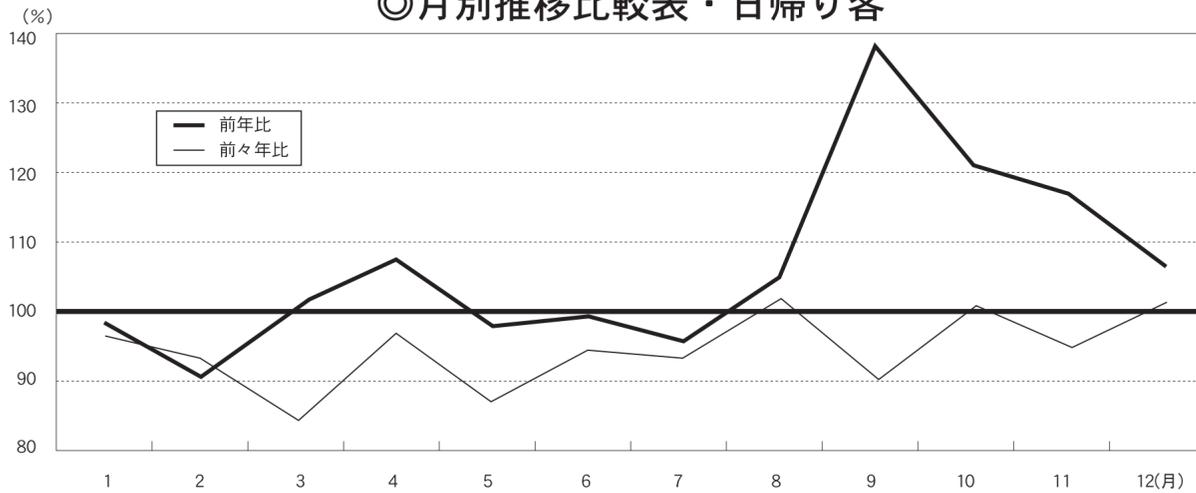
調査データ



◎月別推移比較表・宿泊客



◎月別推移比較表・日帰り客



和歌山県は9日、2012年観光客動態調査結果(速報)を発表した。観光客入込総数は約2916万1千人で、東日本大震災や紀伊半島大水害の影響が大きかった11年より5.6%増加した。特に8月以降が好調だった。一方で、10年と比べると5.8%の減少だった。

外国人観光客は原発事故の風評被害が終息してきた結果、5割近い伸びを記録した。「行政8月以降の伸びについて県観光振興課は「行政

と民間が全国各地でキャンペーンを行った成果が出たことや道路事情が改善されたことから、団体客が回復してきた」と説明している。

県内の主要観光地7地域(和歌山市、高野町、田辺市龍神村、田辺市本宮町、旧白浜町、那智勝浦町、旧串本町)をみると、前年比で全ての地域が増加した。特に日帰り客は全ての地域で増え、宿泊客は田辺市以外で増加した。観光客が最も増えたのは田辺市竜神村で33.7%増だった。

県内	57万9千人
近畿	249万人
東海	39万人
関東	42万4千人
中国	10万9千人
四国	9万人
北陸	5万4千人
九州	7万人
北海道	3万1千人
外国人	1万9千人
不明	11万8千人
計	464万7千人

◎発地別宿泊客の構成

